

## 令和8年度 姫路科学館博物館実習要項

姫路科学館における博物館実習の要項を以下のように定める。

### 1 実習期間

- (1) 令和8年8月7日（金）～17日（月）、8：35～17：20

期間中は休館日がないため、実習期間の中日である8月12日（水）は原則として実習を行わない。ただし、次項により実習期間を変更する場合にはその限りではない。

- (2) その他、館長が必要と認めた期間。なお、変更を認める条件は以下のとおり。

- ア 大学の定期試験と日程が重なる場合
- イ 大学院の入学試験と日程が重なる場合
- ウ 姫路科学館長が特別に必要と認めた場合

※実習期間の変更は、大学（または学部）事務担当からの文書での申請による。

### 2 実習地

姫路科学館 〒671-2222 兵庫県姫路市青山1470-15

※館外で実習を行うこともありうる。

### 3 受け入れ対象

博物館実習履修に必要な単位を取得しており、以下の条件のいずれかに該当する者。

- (1) 姫路市内の大学・大学院に在学する者、又は、姫路市外の大学・大学院に在学する姫路市出身者。
- (2) 理系学部（理学、工学、農学など）、又は、教員養成系学部（理科）に在学する者。
- (3) 大学の博物館学芸員を専門に養成する課程に在学する者。
- (4) その他、館長が認めた者。

### 4 受け入れ人数

若干名（最大5人程度）

※希望多数の場合には、受け入れ対象3の(1)、(2)を同時に満たす者を優先する。

### 5 実習内容

前半1週間は下記に例示した「講義および実習」と「接客・案内」を、後半1週間は、「接客・案内」と「イベント」に主体的に取り組む。なお、諸般の事情により実習内容を削減する場合がある。

- (1) 講義および実習

姫路科学館の運営方針及び展示内容について（講義）、特別展「ひめじの鉄学」実施について（講義）、館内見学（常設展示、特別展「ひめじの鉄学」、プラネタリウム、収蔵室）、写真撮影法（講義、演習）、広報活動について（講義、演習）、標本作製について（講義、実習）、資料整理（実習）

(2) 館内での接客実習（安全見守り・案内）

常設展示、特別展「ひめじの鉄学」、プラネタリウム

(3) 教室・イベント等の指導実習

「夏休み自由研究相談室」の補助（8月9日）、特別展「ひめじの鉄学」ワークショップの補助（土・日）、「わくわく！ワークショップ」の準備・指導（工作を伴う）、「おはなし会」（フロアトーク：土・日・祝）、「化石タッチング」などの準備・実施、「情報ステーション」コンテンツ作成など。

## 6 実習費用

無料

## 7 実習中の保険について

通勤途中及び実習中の事故等に対する保険には各自で加入すること。

## 8 宿泊施設について

実習生用の宿泊施設はないので、必要な場合は各自で確保すること。

## 9 提出書類

姫路科学館ホームページに掲載の様式に必要事項に記入、押印の上、大学（または学部）事務担当を通じて提出すること。

(1) 博物館実習の申込みについて（様式1）

(2) 博物館実習申込書（様式2）

(3) 博物館実習生個人票（様式3）

※各様式は、姫路科学館ホームページからダウンロードして記入すること。

## 10 スケジュール

時期	内 容
3月11日	要項等公開（要項、様式をホームページに掲載）
4月1日～28日	出願期間 ※様式1、2、3を電子メール添付にて提出すること
5月上旬	選考
5月11日頃	受け入れ決定通知（電子メール）

## 11 問い合わせ

姫路科学館

博物館実習担当 徳重哲哉

電話079-267-3961（直通）

電子メール [atom@city.himeji.lg.jp](mailto:atom@city.himeji.lg.jp)（代表アドレス）

(様式1)

令和8年(2026年) 月 日

姫路科学館長 様

〇〇 大学

学長 〇〇 〇〇

令和8年度博物館実習の申込みについて(依頼)

下記の学生を姫路科学館博物館の実習生としてお引き受けいただきますようお願いいたします。

記

1 氏名

2 所属 学部 学科 ( 年生)

3 指導教官(又は連絡担当教官)

4 大学側連絡窓口

担当 大学 学部 事務部 係

住所: 〒

TEL:

電子メール:

※申込者の肩書は、学長、学部長等、各大学の事務の実態に合わせて書き換えてください

(様式2)

博物館実習申込書

ふりがな 実習希望者氏名	
大学名	
学部・課程・学年	
学籍番号	
学科・専攻	
研究テーマ	
学芸員資格を取得する理由	
博物館実習で姫路科学館を希望する理由	
これまで訪れた博物館の中で印象に残った館およびその感想	
指導教官の推薦 上記の学生を博物館実習生として推薦します。	
指導教官名 _____	

(様式3)

### 博物館実習生個人票

大 学 名				写 真 貼 付
学 部	学 部	学 科	学 年	
学 籍 番 号				
ふ り が な 氏 名				
生 年 月 日	年 月 日	性別		
現 住 所	〒 TEL e-mail			※ 縦3cm×横2.5cm以上
実 習 中 連 絡 先	〒 TEL e-mail			
出 身 校	立 高等学校			
大学でのゼミナール 研 究 テ ー マ				
研究指導教員名	TEL e-mail			
資 格 等				
大学での課外活動 (クラブ・サークル)				
健 康 状 態				
実習中の通勤方法	方 法			
	所要時間	所要時間 ( ) 分	距離	km
当館による実習評価	要 ( 大学指定様式 任意様式 )			不要
大 学 事 務 担 当 者 連 絡 先	大学住所	〒 TEL		
	事 務 担 当 部 局	担当者 e-mail		
博 物 館 実 習 担 当 教 員 氏 名	TEL e-mail			
				令和 年 月 日
姫路科学館長 様				
大学長氏名 実習生氏名				
博物館実習に際しては、貴館の規則及び指導に従います。万一事故が起こった場合、貴館には一切責任を問いません。				

※署名欄の肩書は、学長、学部長等、各大学の事務の実態に合わせて書き換えてください